



JKSK Now!

(2015年7月15日)

7月10～11日、福島県広野町において結結プロジェクト第8回車座交流会が実施されました。今回は、JKSK ボランティアバスや今年1月に実施した「広野町 CSV マッチング見学会」でのディスカッションを元に始まった「広野わいわいプロジェクト」(復興庁「新しい東北先導モデル事業」)のキックオフフォーラムも兼ねての実施となりました。また、初の民泊を実施し、遠藤町長宅を始め9軒の民家に宿泊し、親交を深めました。当日の様子は福島民報、福島民友に記事が掲載されるとともに、〇〇テレビの報道番組でも放送されました。

※第8回車座はサイボウズ株式会社様のスポンサーにより実施いたしました。



遠藤町長のお宅にも民泊



車座ワークショップ。3つのテーマで議論

1. JKSK 結結プロジェクト

(1) 東京新聞とJKSKのコラボレーションによる連載「東北復興日記」

2012年8月から始まった連載は7月17日で第146回になります。(東京新聞朝刊4面・金曜日掲載)

第143回「被災3県の編み物交流」(6月19日) ベテランママの会 代表 番場さち子さん

※反響が大きく、首都圏から毛糸が入った箱が17箱届きました。

第144回「シェアする喜び実感」(6月26日) FCA ジャパン マーケティング本部長 ティツアナ・アンブレセさん

第145回「気仙沼の四季ふりかけて」(7月3日) IKIZEN プロジェクト 代表 齋藤由布子さん
海外配信 (2014年10月～月1回、ジャパン・フォー・サステナビリティと連携)

6月14日「I'm Doing What I Can': Citizen Actions for Reconstruction」



(2) 福島県広野町応援プロジェクト

JKSK では 2013 年からボランティアバスを運行し、広野町のオーガニックコットン畑を応援してきました。2015 年は広野町で綿の栽培、町内に完成する防災緑地での植樹や、パークフェスや車座の開催を通じ、広野町への町民の帰還が促進されるよう、地元や首都圏の団体が連携し、女性や子供が安心して暮らせる地域を取り戻せるよう支援活動に取り組みます。

なお、JKSK ボランティアバスは FIAT (FCA ジャパン) 様、パークフェス (5 月 3 日)、車座はサイボウズ様のスポンサーにより実施いたします。

JKSK ボランティアバス : 綿の定植・草取り (6/13)、草取り (9/12)、収穫 (11/22)

第 8 回 車座 7 月 10 (金) ~11 日 (土) 福島県広野町

2. AUW(アジア女子大学) – JKSK 連携プログラム

2009 年 9 月から、「アジア地域の安定には、能力のある女性達に高等教育を」という国際社会のコンセンサスに基づき開校したアジア女子大学と日本で初めて連携したプログラムをスタートさせました。本プロジェクトを推進するために、「JKSK-Women Empowerment 基金 (JKSK=WE 基金)」を設立。「自分以外の誰かのために」「アジアの一員として」という思いの中で「One Coin/Every Day 運動」を開始。以来、JKSK 会員、JKSK サロン参加者、JKSK 関係者などご参加下さり、その姿勢を多とされた多くの個人、団体、企業の方々からご支援、ご協力を得て今日まで活動を続けてきました。

- (1) 5 か国 5 人の学生 (JKSK 奨学生) の教育支援
- (2) 定期的な communication の実施
- (3) JKSK 奨学生の日本招聘 (インターン・訓練)
- (4) AUW と JKSK の交流事業 (JKSK 関係者の AUW(Chittagong, Bangladesh)訪問等)

第 I 期 JKSK 奨学生 (Bangladesh, China, Nepal, Sri Lanka, Vietnam) (2009~2014)

第 II 期 JKSK 奨学生 (Bangladesh, Buhtan, India, Nepal, Pakistan) (2014~2019)

JKSK 関係者が AUW(Chittagong, Bangladesh)を訪問しました。(2015, 2, 27~3, 3)

※本交流事業は東芝国際交流基金からの助成金をいただきました。

3. 「こんな生き方～女性 100名山 プロジェクト」

第 3 回原稿リリース (2015 年 4 月 8 日)

水本江理子さん 自分のキャリアは自分で作れる～女子事務系総合職第 1 期生からのキャリア転換

上山良子さん いつでも Re-Born ! : デザイナーへの道 (連載 - 2)

渡邊智恵子さん オーガニックコットンと東北大震災

木全ミツさん The Body Shop Japan の社長就任まで (連載 - 3)

以上